

みえ県議会だより

NO. 187
令和3年(2021年)
12月1日



じんぐうじ におうもん にうたいし
宮宮寺仁王門(丹生大師)【町指定文化財・多気町】

発行／三重県議会 編集／三重県議会広聴広報会議

「みえ県議会だより」に関するご意見・ご感想をお寄せください。

〒514-8570 津市広明町13 ☎059(224)2877

FAX 059(229)1931 ✉gikaik@pref.mie.lg.jp

URL https://www.pref.mie.lg.jp/KENGIKAI/

URL http://www.gijiroku.jp/mie/(スマホ版)

URL https://www.facebook.com/miepref.gikai (Facebook) ▲議会ホームページ ▲スマホ版議会だより ▲議会Facebookページ



～新型コロナウイルス感染症に関する補正予算などについて議論～

令和3年三重県議会定例会 第7回緊急会議、9月定例会

新型コロナウイルス感染症対策について議論したほか、令和2年度三重県水道事業決算などを認定しました。

本号の主な内容

- 1面 審議結果と主な開催実績、三重県議会定例会 今後の日程(予定)、インターネット中継・録画配信のご案内
- 2～3面 代表質問、一般質問、用語解説
- 4面 新議員が選出されました、意見書を国へ提出、新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けたメッセージを発信、みえ県議会出前講座のご紹介、テレビ広報番組「三重県議会ハイライト」、請願と陳情の受付、2021年「あなたが選ぶ! 三重県議会の活動ベスト10」投票開始のお知らせ

審議結果

第7回緊急会議(9月22日)

可決した議案

- 令和3年度三重県一般会計補正予算(第10号)
- ・三重県緊急事態措置の延長に伴う時短要請等への協力金約84億円

9月定例会(10月6日～11月1日)

可決した議案

- 令和3年度三重県一般会計補正予算(第11号)
- ・三重県リバウンド防止重点期間における時短要請への協力金約19億円
- 令和3年度三重県一般会計補正予算(第12号)
- ・県独自の時短要請や消費者の外出控え等の影響を受けて依然厳しい状況にある事業者への支援金約5億円

条例

- デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律等の施行に伴う関係条例の整理に関する条例案 ほか2件

その他議案

- 農林水産関係建設事業に対する市町の負担について ほか5件

人事案件(同意)

- 公害審査会委員の選任につき同意を得るについて

認定した企業会計決算

- 令和2年度三重県水道事業決算
- 令和2年度三重県工業用水道事業決算
- 令和2年度三重県電気事業決算
- 令和2年度三重県病院事業決算
- 令和2年度三重県流域下水道事業決算

採択した請願

- 自動車関係諸税などの見直しに関する意見書の提出を求めることについて
- 市町村農業振興地域整備計画の変更手続きに係る制度改正について意見書の提出を求めることについて
- 子どもの貧困対策の推進と就学・修学支援に関する制度の拡充を求めることについて
- 教職員定数改善計画の策定・実施と教育予算拡充を求めることについて
- 防災対策の充実を求めることについて
- 義務教育費国庫負担制度の充実を求めることについて
- 三重県独自のさらなる学級編制基準の改善と教職員配置を含む教育環境の整備により、すべての子どもたちが大切にされる安心・安全の三重の教育の実現を求めることについて

不採択とした請願

- 25人下限条件をなくし、真の30人学級実現を求めることについて

可決した意見書案

- 子どもの貧困対策の推進と就学及び修学支援に関する制度の拡充を求める意見書案
- 子どもたちの豊かな学びを保障するための教職員定数改善計画の策定・実施と教育予算の拡充を求める意見書案

審議結果と主な開催実績

- 学校における防災対策の充実を求める意見書案
- 義務教育費国庫負担制度の充実を求める意見書案
- 自動車関係諸税等の見直しを求める意見書案
- 市町村が定める農業振興地域整備計画の変更手続きに係る制度改正を求める意見書案

※議案の概要、議員別の賛否等の状況などは、県議会ホームページの「本会議」からご覧いただけます。

主な開催実績

開催日	開催内容
9月2日	差別解消を目指す条例検討調査特別委員会 条例案素案の検討について
9月9日	差別解消を目指す条例検討調査特別委員会 条例案素案の検討について
9月15日	差別解消を目指す条例検討調査特別委員会 条例案素案(修正版)の検討について
9月22日	本会議(第7回緊急会議) 議案1件上程・可決
9月30日	差別解消を目指す条例検討調査特別委員会 議案の審査
10月6日	本会議 議案10件上程、認定議案5件上程
10月13日	代表質問(3人) 予算決算常任委員会2分科会 議案の審査
10月15日	本会議 議案の審査
10月19日	本会議 一般質問(5人)、議案1件上程
10月20日	本会議 一般質問(4人)、人事同意議案1件上程
10月21日	本会議 同意
10月22日	各常任委員会・分科会 議案の審査
10月29日	各常任委員会・分科会 議案の審査、決算認定議案の審査
11月1日	本会議 議案10件可決、認定議案5件認定、請願7件採択、1件不採択、意見書案6件上程・可決、認定議案12件上程
11月1日	予算決算常任委員会 議案の審査(一般会計、特別会計決算)

※この他にも、議会運営委員会、議会改革推進会議役員会、代表者会議、全員協議会、議事聴取会、委員長会議、広聴広報会議など、さまざまな会議を開催しました。 ※本会議等はインターネット中継や録画配信でもご覧いただけます。

三重県議会定例会 今後の日程(予定)

令和3年12月から令和4年2月までの日程(予定)は次のとおりです。

12月1日	予算決算常任委員会各分科会
12月2日	本会議(一般質問)
12月6日	予算決算常任委員会
12月8日	本会議(一般質問)
12月13日	本会議(一般質問)
12月15日	予算決算常任委員会
12月16日	各常任委員会・分科会
12月22日	予算決算常任委員会
12月23日	代表者会議
12月28日	議会運営委員会
12月30日	本会議(代表質問・議案質疑)
1月3日	本会議(代表質問・議案質疑)
1月10日	本会議(代表質問・議案質疑)
1月14日	本会議(代表質問・議案質疑)
1月17日	本会議(代表質問・議案質疑)
1月24日	本会議(代表質問・議案質疑)
1月28日	本会議(代表質問・議案質疑)

※この日程は、令和3年11月5日現在の予定です。最新の情報は、県議会ホームページの「議会の日程」でご覧いただけます。

インターネット中継・録画配信のご案内

三重県議会では、本会議、常任・特別委員会、全員協議会、議長定例記者会見などの生中継・録画配信をインターネットにより行っています。パソコンからだけでなく、スマートフォンやタブレット端末からもご覧いただけます。県議会ホームページの「議会中継・録画」または「議長定例記者会見」からご覧いただけます。



議会中継・録画



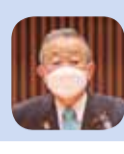
議長定例記者会見

文中の傍線部分については、3ページに用語解説を掲載しています。

代表質問

新型コロナウイルス感染症対策について

舟橋 裕幸 議員
(新政みえ / 津市選出)

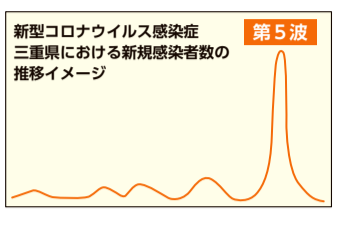


問 新型コロナウイルス感染症の第5波も収束に向かい、9月末に緊急事態宣言は終了しましたが、第6波は必ず来ると言われています。そこで大切なのが「保健所の充実」、「検査体制の充実」、「療養体制の充実」、「医療体制の充実」、そして「将来に対する備え」だと考えます。

感染症の大発生に備えるため、自然災害対策と同様に、感染拡大を見据えた「感染症タイムライン」の構築が必要だと思えますが、知事の考えをお聞かせください。

答 新型コロナウイルス感染症については、国の指標に準じたモニタリング指標を作成して対策を実施しているところであります。

今後は、新たに「①感染拡大防止アラート」を発出し、感染状況に応じて迅速に対応できる仕組みを検討します。なお、今後予想される第6波に備え、これまでの対策を検証し、感染拡大のフェーズを意識しながら、今後の対策を大綱として取りまとめたいと考えています。



○知事の政治姿勢について
○三重とこわか国体・とこわか大会について
ほか



▲代表質問 (舟橋裕幸 議員)

北朝鮮拉致問題解決促進!

中森 博文 議員
(自由民主党 / 名張市選出)



問 北朝鮮による拉致問題は、わが国の国家主権と国民の生命・安全に関わる重大な問題です。家族を奪い、人生を奪い去った北朝鮮による拉致は絶対に許せません。本県でも40年前、当時32歳で行方不明となった桑名市の方が、北朝鮮による拉致の可能性が高いということ特定失踪者として認定されています。

被害者や家族の高齢化が進み、拉致問題の解決は急務となっております。北朝鮮拉致問題解決促進に向けた県の取り組みをお聞かせください。

答 国家の基本構成要件は国民・国土・主権の3つであり、その最も重要な構成要件である国民を近隣国家が拉致するということは決して許されるものではありません。

拉致問題は国家と国家の問題ですが、我が県における拉致の可能性を排除できない方について1日も早く解決を図ることが重要であることから、本年度は、政府との共催で、拉致問題の早期解決に向けた講演会を開催することとしております。

○岸田新内閣に期待するもの!
○南冥の空と海におけるご英霊の追悼! ほか



▲代表質問 (中森博文 議員)

リニア中央新幹線の早期実現に向けて

長田 隆尚 議員
(章舞 / 亀山市選出)



問 10月7日、県と市町および経済団体等で構成される「リニア中央新幹線建設促進三重県期成同盟会」の臨時総会が開催され、亀山市からリニア中央新幹線の県内駅候補地案として3つのエリアで構成する「亀山東・南部地域」が提案されました。

来年度の同盟会総会において県内駅候補地が決議されることになると思いますが、今回の亀山市の案をそのまま採用するのか、絞り込んでいくのか、新たな案を作成するのかなど、駅候補地の決定方法についてお聞かせください。

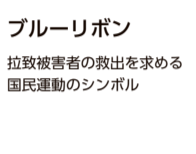
答 亀山市から提案のあった候補地案については、交通工学、都市計画、交通・地域マネジメント、観光学関連などの分野の有識者に、県内各地から県内駅候補地までの交通アクセスの利便性、防災上の課題と対策、観光誘客への効果などを令和3年度末までに分析していただきます。

分析結果を基に、候補地それぞれのメリット・デメリットを整理し、市町および経済団体等と情報を共有しつつ意見交換を行い、同盟会に示す案を取りまとめる予定です。

○「ゼロエミッションみえ」プロジェクトの始動に向けて
○盛土の総点検について



▲代表質問 (長田隆尚 議員)



一般質問

元氣な伊賀地域の実現に向けて

稲森 稔尚 議員
(草の根運動いが / 伊賀市選出)



問 伊賀地域にしかない特色や個性を認められることなくして、多様で豊かな三重県の実現はあり得ません。中京圏と関西圏の結節点にある伊賀地域としては、「②関西圏営業戦略」をはじめ関西圏との連携した取り組みを強めていくことに期待します。知事の伊賀地域に対する思いと、関西戦略をどのように進めていくのか伺います。

伊賀地域は歴史・文化・食材など魅力ある地域資源が多くあり、三重県が関西圏の経済力を取り込みながら発展するために大変重要な地域です。関西圏では、令和7年の「大阪・関西万博」など、さまざまな国際イベントが予定されています。今後はコロナ収束後も見据えて、三重県への観光誘客など営業活動を活性化させていきます。

答 伊賀市が県内最多のため池の防災・減災対策について



伊賀上野城

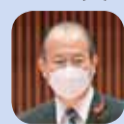
○県立高校における定数内不合格及び中途退学の実態について
ほか



▲一般質問 (稲森稔尚 議員)

南北地域格差について

中瀬 信之 議員
(新政みえ / 度会郡選出)



問 県南部地域は第一次産業や観光産業が主要な産業ですが、他の地域と比べ人口減少率が高く、少子高齢化が著しいなど、多くの問題を抱えています。

南部地域の発展には、第一次産業の新しい展開や観光産業など第三次産業と合わせた普及が求められていると思えますが、知事のお考えをお聞かせください。

答 南部地域には、多くの魅力あふれる農林水産物や、伊勢神宮、熊野古道といった人々を魅了する歴史や文化など多くの素晴らしい観光コンテンツがあります。こうした南部地域ならではの魅力を高めながら、雇用を生み出す好循環をつくることで地域の活性化へとつなげていきたいと考えています。

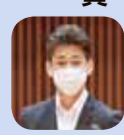
○県産木材の利用促進について
ほか



▲一般質問 (中瀬信之 議員)

都市計画について

小林 正人 議員
(自由民主党 / 鈴鹿市選出)



問 今後、各基礎自治体の被害を低減するため、それぞれの③マスタープランの見直しを行っていくと思えます。

そこで、県として、浸水予測区域等災害リスクが想定される区域から人口誘導を図るための市街化区域の見直しなど、全体の都市計画をどのように考えていくのか、お聞かせください。

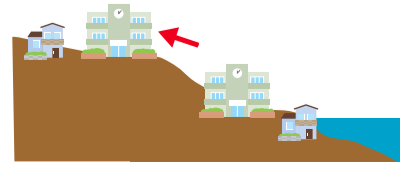
答 昨年度、県が改定した都市計画区域マスタープランでは、災害リスクが高い区域に土地利用検討区域を設定し、防災・減災の取り組みを促進することを定めました。

今後、各市町において、この区域内の再編が検討され、地域の実情に応じた被害低減施策が実施されます。県としては、このような取り組みが市町のマスタープランに的確に反映されるよう、積極的に働きかけていきます。

○河川整備事業について
ほか

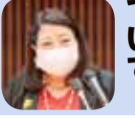


▲一般質問 (小林正人 議員)



神事などで使用する大麻栽培にかかる規制について

谷川 孝栄 議員
(草莽)
熊野市・南牟婁郡選出



問 麻の栽培は大麻取締法によって規制されていますが、本年9月、厚生労働省から、伝統文化の存続等を図る観点から、新型コロナウイルスの影響等もふまえて、栽培免許要件の総合的かつ弾力的な運用を求める通知が出されました。

大麻栽培者免許事務等に当たっては、今回の通知を十分にふまえるとともに、栽培者や厚生労働省との協力関係を構築していただきたいと思いますが、県の考えをお聞かせください。

答 通知の趣旨に基づき、余剰分の大麻繊維の供給先の弾力化等を検討していきます。

引き続き、神事等の伝統文化の存続等の観点もふまえて、栽培者からしっかりと話を聞いたうえで、厚生労働省とこれまで以上に連携を密にし、栽培者になるべく寄り添った形で免許審査等に取り組んでいきます。



樹の葉と紙垂(しで)を結ぶ精麻

○その他の質問事項
○次の世代に繋げる農業について

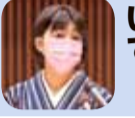
○これからの災害復旧について
ほか



▲一般質問 (谷川孝栄 議員)

風力発電施設計画に係る地域への影響について

中瀬古初美 議員
(新政みえ)
松阪市選出



問 国は環境影響評価法施行令の改正を決定し、法の対象となる風力発電所の規模要件が緩和されることとなりま



した。条例の対象となる規模要件を改正すべきではないでしょうか。

また、地域の対立や分断に発展しうる事業においては、地域での対話と連携に基づき住民意思が反映されるべきと考えますが、県としてどのように課題を認識し、対応していくのかお聞かせください。

答 法律と条例が一体となつて環境影響評価制度が運用されてきた経緯を踏まえ、条例における対象事業をどのように見直すかについて検討していきます。

また、地元の理解が得られないまま事業が進むことへの懸念が全国的に生じていることから、引き続き事業者に対しては、早い段階で地域に丁寧な説明を行うよう促していきます。

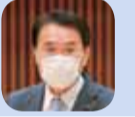
○その他の質問事項
○ひきこもり支援推進計画の策定に当たって
○深めよう「伊勢茶愛！」
ほか



▲一般質問 (中瀬古初美 議員)

GIGAスクールについて

野村 保夫 議員
(自由民主党)
鳥羽市選出



問 GIGAスクール構想により、県内全ての公立小中学校で児童生徒一人一台の学習端末が配備されました。今後、学習端末を活用してどのような教育を行っていくのでしょうか。

また、教員のスキルの差によって授業の進捗や理解度が異なるようなことはあつてはならないと考えますが、教員のスキルをどのように平準化していくのかお聞かせください。

答 学習端末を活用することで、動画を用いて視覚的に、より理解の深まる授業や、子どもたち一人ひとりの反応を踏まえた双方向型の授業などが可能となります。

今後も、優良事例について学ぶ研修など、すべての教員が端末を効果的に用いて指導できるよう、市町教育委員会と連携して実践的な研修を行います。



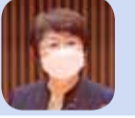
○その他の質問事項
○離島振興と離島架橋について
○遠隔診療について
ほか



▲一般質問 (野村保夫 議員)

性暴力被害の未然防止と対応について

小島 智子 議員
(新政みえ)
桑名市・桑名郡選出



問 学校における性暴力は、いじめなどの生徒指導とは違う対応が求められ、初期対応の仕方によって二次被害につながることも十分



に考えられます。しかし、学校は性暴力被害・加害対応の専門的知見を持ちません。そこで、学校での性暴力対応マニュアルを作り、関係機関と連携して躊躇なく対応できるよう備えておく必要があると思ひます

が、県の考えをお聞かせください。

答 子どもの性被害に

対して学校と関係機関が適切に対応していくには、マニュアルなどの共通指針が重要だと考えています。今後は、性暴力被害の未然防止教育を行うとともに、学校と関係機関が連携して対応していく仕組みづくりを進め、性被害を受けた子どもにも適切な支援を行い、心身の健全な発達の速やかな回復につなげていきます。

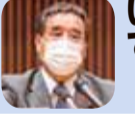
○その他の質問事項
○どう進める？子ども・子育て支援
○障がい者スポーツの新たな展開を
ほか



▲一般質問 (小島智子 議員)

犯罪情勢と治安を守るための対策について

野口 正 議員
(自由民主党)
松阪市選出



問 交番制度は地域の方々の安心安全の基となるものであり、世界的にも評価されています。

近年、交番・駐在所の統廃合が行われていますが、コロナ禍において地域の交流等が減少し互いの意思疎通が不足する中、地域の安全等が守れるのか心配する声を聞きます。交番等の現状とこれからの展望について、県の考えをお聞かせください。

答 老朽化した駐在所の建て替えに併せて、社会環境の変化を踏まえた適正配置の観点から、交番等の再編整備を進めています。

再編後は、勤務員の複数配置や統合エリアの重点警ら、あるいは、本部自動車警ら隊等によるパトロールの強化などを行うことで、地域の治安維持に万全を期していきます。



○その他の質問事項
○無形民俗文化財の映像等の記録作成について
○学校教育の場における国歌「君が代」の位置づけについて
ほか



▲一般質問 (野口 正 議員)

用語解説

1 感染拡大防止アラート

感染拡大の兆候を早期に察知するため、これまでの感染状況を踏まえ「新規感染者数が2日連続で17人以上」という基準に達したときに警戒を呼びかけるものです。

4 eスポーツ

「エレクトロニック・スポーツ」の略で、広義には、電子機器を用いて行う娯楽、競技、スポーツ全般を指す言葉であり、コンピュータゲーム、ビデオゲームを使った対戦をスポーツ競技として捉える際の名称のことです。

2 関西圏営業戦略

三重県の情報発信や県産品等の販路拡大、観光誘客など、関西圏における営業活動を戦略的に展開するための基本方針や具体的な取り組みを示すものです。

5 GIGAスクール構想

2019年12月に文部科学省が発表した構想です。一人一台端末と高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備することで、多様な子どもたち一人ひとりに個別最適化され、資質・能力が一層確実に育成できる教育ICT環境を実現しようとするものです。

3 マスタープラン

さまざまな形態がありますが、本紙においては、市町がまちづくりを計画的に進めていくため、目指すべき将来像や目標、整備方針などを定めた都市計画に関する基本方針のことです。

三重県議会の本会議等で用いられる議会運営用語の解説については、県議会ホームページの「用語解説」からご覧いただけます。



用語解説

新議員が選出されました

令和3年9月12日に執行された三重県議会議員補欠選挙により、1名の欠員となっていた「桑名市・桑名郡選挙区」において、倉本崇弘氏の当選が決定しました。

所属会派、所属委員会は次のとおりです。

所属会派

草莽



所属委員会

医療保健子ども福祉病院常任委員会

予算決算常任委員会

意見書を国へ提出

9月定例会月会議において可決された「子ども貧困対策の推進と就学及び修学支援に関する制度の拡充を求める意見書」など計6件の意見書を国関係機関に対して提出し、要望の実現を働きかけました。



意見書提出の様子

この意見書の提出は、地方自治法第99条の規定に基づいて行っているもので、令和3年定例会においては、今回の意見書を含めて計16件の意見書を提出しています。

三重県議会では、県政にとって重要な課題解決を求める意見書を、衆議院議長および参議院議長のほか、内閣総理大臣および関係大臣に提出するとともに、県選出の国会議員に参考送付し、要望の実現を働きかける活動を行っています。

過去に提出した意見書の内容は県議会ホームページの「本会議」からご覧いただけます。



新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けたメッセージを発信

8月27日から9月12日を期間として発令されていた「新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言」が9月30日まで延長されたことを受けて、9月13日に青木謙順議長、稲垣昭義副議長から県民の皆様に向けて「新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けたメッセージ」を発信しました。

このメッセージでは、新規感染者数は減少傾向にあるものの、医療提供体制は厳しい状況にあるため、不要不急の外出自粛など感染防止対策の徹底をお願いするとともに、偏見や差別につながる行為、人権侵害、誹謗中傷等を行わないよう呼びかけました。

メッセージの詳細は、三重県議会ホームページに動画およびテキストで掲載しています。

三重県議会は臨機の議会運営を行い、感染症克服に向けたあらゆる施策について、知事等執行機関や国、市町等と共に全力で取り組みます。



メッセージ発信の様子

みえ県議会出前講座のご紹介

県議会をより身近に感じていただき、将来の住民自治を担う県民としての意識を育んでいただくことを目的に「みえ県議会出前講座」を実施しています。

県内の小中学校や高等学校などに議員が出向いて「県議会の役割」等をテーマに授業を行い、皆さんからの質問にお答えします。

令和3年度はこれまでに、志摩市立浜島中学校で実施しました。



志摩市立浜島中学校での出前講座の様子

みえ県議会出前講座は、学校からの申し込みを受けて実施しています。詳しくは県議会ホームページをご覧ください。お問い合わせは、議会事務局までお問い合わせください。

お問い合わせ先

議会事務局企画法務課

☎059・224・2877



テレビ広報番組「三重県議会ハイライト」

各常任委員会等の県内調査や委員会審議の様子、委員長インタビューなどをまとめたテレビ広報番組「三重県議会ハイライト」委員会活動等のご紹介を三重テレビで放送します。ぜひご覧ください。

放送日時

①令和4年1月12日(水)

午後7時～午後7時30分

総務地域連携デジタル社会推進常任委員会、戦略企画雇用経済常任委員会、環境生活農林水産常任委員会の活動等のご紹介

②令和4年1月13日(木)

午後7時～午後7時30分

医療保健子ども福祉病院常任委員会、防災県土整備企業常任委員会、教育警察常任委員会の活動等のご紹介

③令和4年1月15日(土)

午後6時30分～午後7時

予算決算常任委員会、差別解消を目指す条例検討調査特別委員会、花や木で健やかな三重をつくる条例策定調査特別委員会の活動等のご紹介や、県議会における広聴広報活動の取り組みのご紹介等

請願と陳情の受付

県に対して意見や要望がある場合、どなたでも県議会に請願や陳情を提出できます。

請願

請願は、議員の紹介を受けて提出できます。県議会では、提出された請願を所管の委員会で議案と同様に審査し、実現する必要があると採択した場合には、国に意見書を提出したり、県政に反映させるよう執行機関に働きかけたりします。

陳情

陳情は、議員の紹介がなくても提出できます。提出された陳情については、とりまとめた上で、全議員に配付します。

※手続きなど詳細は、三重県議会事務局までお問い合わせください。

2021年「あなたが選ぶ!三重県議会の活動ベスト10」投票開始のお知らせ

県議会では、1年間の主な活動を振り返る「あなたが選ぶ!三重県議会の活動ベスト10」を皆さまからの投票により選定し、12月末に発表します。候補の中から、これは!と思うものを県議会ホームページから投票してください。

※投票期間は令和3年11月11日(木)～12月10日(金)です。

12月10日(金)です。



投票候補(抜粋)

- ・新型コロナウイルス感染症等に対応するため緊急会議を7回開催《補正予算を可決》(1月)
- ・「スマート議会の在り方検討プロジェクト会議」を設置《議会のスマート化に向け、検討を始める》(3月)
- ・議員提出条例として「三重の木づかい条例」を可決《木材利用を推進するための県の取り組みなどを定める》(3月)
- ・「花や木で健やかな三重をつくる条例策定調査特別委員会」を設置《意欲的に県内調査などを実施》(5月)
- ・「三重県議会の議員の定数並びに選挙区及び各選挙区において選挙すべき議員の数に関する条例の一部を改正する条例」の可決《現在の定数51人から48人に》(5月)
- ・「三重県議会議員の政治倫理に関する検討プロジェクト会議」を設置《三重県議会議員の政治倫理に関する検討を始める》(6月)

この他にも複数の候補を提示しています。詳細は県議会ホームページで確認ください。

2020年に選定されたベスト10から一つを紹介し

- ・「大規模地震対応マニュアル」に基づく訓練の実施《大規模災害時の議員の行動等を確認》(1月)



議場での訓練の様子(2020年)